

やつしろ平野

2022.5
広報
No.31



みどり 水土里ネット 八代平野北部

(八代平野北部土地改良区)

〒866-0893 熊本県八代市海士江町2890番地1

TEL 0965-34-5454

FAX 0965-34-5455

E-mail: yatusiroheiya-hokubu@viola.ocn.ne.jp

土地改良区の公式LINEアカウントができました！
友達追加すると断水情報等をお知らせしますので
是非ご登録ください。





ごあいさつ

八代平野北部土地改良区理事長 坂田 孝志

新緑の候、組合員の皆様方におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

常日頃より、当土地改良区の業務運営及び施設の維持管理につきましては、特段のご理解とご協力を賜わり深く感謝致しますとともに心からお礼申し上げます。

この度、役員の任期満了に伴う改選により、去る令和4年2月15日開催の理事会におきまして、再度、理事長にご推挙いただき、身に余る光栄と、職責の重大さを痛感致しているところでございます。

つきましては、甚だ微力ではございますが、役員、総代の皆様方並びに関係組合員の方々のご支援、ご協力を賜りながら、健全なる土地改良区の運営に努め、地域農業の発展と農業農村整備事業の推進に取り組んで参る所存でございますので、何とぞ倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、国の土地改良関係予算でございますが、令和4年度当初予算が4,453億円で対前年比8億円増、令和3年度補正予算の1,832億円と合わせまして総額6,285億円となります。熊本県の予算としましては189億円、八代地区におきましては補助事業費23億円、直轄事業費40億円合わせまして63億円の予算となっております。昨年11月に上京し、二階全土連会長を始め、進藤金日子参議院議員、宮崎雅夫農林水産大臣政務官、その他農林水産省幹部や熊本県選出国會議員の方々に令和4年度の土地改良関係予算要望と併せまして、燃油高騰対策等に関する要望を直接お願いして参りました。今後も土地改良事業を安定的・計画的に執行するために必要な当初予算の確保や施策の充実が図られますよう、各関係機関へ継続して働きかけを行って参ります。

管内の動向と致しましては、国営八代平野土地改良事業の令和4年度の改修工事として、幹線水路の工事を南北合わせまして計11件を予定しております。

また、郡築・昭和地区において常襲する台風被害の軽減、今後において予想されている地震（日奈久断層地震）に耐えうる性能を確保するため、令和3年度より総事業費300億円の国営海岸保全施設整備事業に着手し、令和4年度事業費9億円を投じ基礎地盤調査、耐震性能照査等が行われる予定となっております。

その他事業と致しまして、県営事業で実施されております昭和地区、貝洲地区、両出地区、野崎地区の経営体育成基盤整備事業及び古閑浜地区、津口・芝口地区の排水機場整備を行う水利施設等保全高度化事業並びに農業基盤整備促進事業等の団体営事業を引き続き予定しており、各種事業の施工において、組合員の皆様方には工事期間中の断水など大変ご迷惑をおかけしますが、引き続きご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

最後に、ご承認いただきました令和4年度予算などの執行にあたりましては、業務全般の効率化に努め、経費節減を図ることを目標に、総代、役職員一丸となって鋭意努力する所存でございますので、組合員の皆様方を始め関係各位のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

役員（理事・監事）名簿

令和4年2月4日の臨時総代会において次のとおり理事16名、監事5名が決定しました。
任期は令和4年2月22日から令和8年2月21日までです。

校区名	役職名	氏名	校区名	役職名	氏名
八代市	理事長	坂田孝志	鏡	理事	伊東幸一郎
氷川町	副理事長	藤本一臣		〃	宮崎裕児郎
八千把	専務理事	入江健二	文政	〃	白浜武
太田郷	理事	中村清一		〃	本島和昭
松高・八代	〃	村岡睦裕	有佐・宮原	〃	久保田富人
郡築	〃	黒田仁志	郡築	監事	梶原善博
	〃	稲田寿雄	昭和	〃	友田米蔵
昭和	〃	岩崎弘幸	千丁	〃	榎田繁
竜峰・宮地	〃	西田健一	文政	〃	増田勝己
千丁	〃	廣瀬明浩	宮地	員外監事	畑中一喜
	〃	西田俊一			

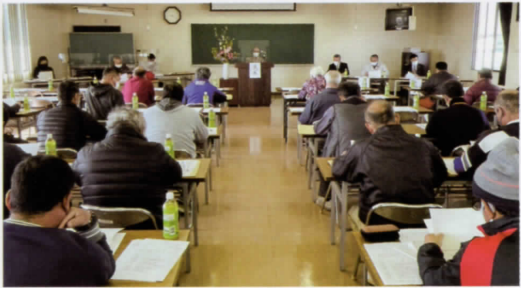
総代名簿

任期満了に伴う総代選挙が令和4年1月17日に執行され、次のとおり総代102名（欠1）が決定しました。任期は令和4年1月29日から令和8年1月28日までです。

選挙区名	氏名	選挙区名	氏名	選挙区名	氏名	選挙区名	氏名	選挙区名	氏名
太田郷 (8)	寺本治男	八代 (7)	米田豊喜	昭和 (6)	久島聖士	千丁 (15)	畑野孝文	文政 (17)	浦田弘美
	田口一廣		大岩雄治		満汐修一		前田和久		泉泰親
	渡辺憲之		前田圭一郎		福田誠治		作馬豊徳		入田徳明
	秋吉正治		福田幸浩		山野昭三		田中藤雄		森崎一幸
	有田明春		堀井隆雄		園田清治		原英夫		高木淳
	園田信雄		上野秀広		宮田勝也		池田敏光		橋本敏光
	水野高男		小林弘幸		中村光吉		藤山靖		今村初幸
八千把 (9)	谷口順一	郡築 (15)	宮田智由	竜峰 (5)	本田和秋	鏡 (12)	宮崎潔		緒方政男
	沖田良親		池田憲昭		吉田増弥		小林文雄		笹岡信也
	野々口俊治		高浪秋弘		上野弘二		田口敬一		田方初美
	山中明		林田真一		前田清一		坂田俊一		山口敏徳
	宮川正則		白石勝裕		村山光春		村田一樹		古門慶一郎
	木下司		田中輝久		田中耕助		稲津義博	有佐 (5)	吉田昌史
	濱田文男		満島安一	千丁 (1)	中村新一		上田靖		金水光
松高・	濱田康治	昭和 (1)	本田智久		吉崎靖治	文政 (1)	磧本謙二		米積文博
	藤井和章		井上雅晴		吉住洋		入田堅		吉田好博
	西村繁		米田政徳		中道広巳		橋本英喜		水川(1)
	鶴山信一		岡村昌治		門俊一		村島耕二		松岡初生
	森内義隆		島田優一		松田久雄		外浦隆		
	木村茂		吉井敬嗣		竹口秀房		開田辰義		
	田淵稔		河瀬浩		福島真一		松本友幸		

第57回 通常総代会

令和4年3月24日午前9時より、第57回通常総代会が開催されました。令和3年度補正予算及び令和4年度予算など全12議案について慎重審議され、すべて原案のとおり承認・可決されました。



令和4年度 収支予算

1. 一般会計

(単位：円)

収 入		支 出	
科目 (款)	予算額	科目 (款)	予算額
土地改良事業収入	154,248,000	土地改良事業費支出	185,981,000
附帯事業収入	2,239,000	附帯事業費支出	222,000
基本財産運用収入	17,000	一般管理費支出	61,142,000
特定資産運用収入	317,000	土地改良事業負担金支出	62,555,000
補助金等収入	189,119,000	借入金返済支出	126,366,000
交付金収入	1,000	支払利息	5,006,000
寄付金収入	1,000	固定資産取得支出	206,000
業務受託収入	4,257,000	建設仮勘定取得支出	3,000
雑収入	1,271,000	出資金取得支出	1,000
借入金収入	66,853,000	支払換地清算金支出	2,000
基本財産取崩収入	2,000	納付換地清算金支出	1,000
特定資産取崩収入	35,574,000	基本財産積立支出	249,000
固定資産売却収入	5,000	特定資産積立支出	20,686,000
出資金返還収入	1,000	雑支出	488,000
交付換地清算金収入	1,000	繰越金	2,000,000
徴収換地清算金収入	2,000	予備費	1,000,000
繰越金	12,000,000		
収入合計	465,908,000	支出合計	465,908,000

令和2年度 収支決算

1. 一般会計

(単位：円)

収 入		支 出	
科目 (款)	決算額	科目 (款)	決算額
組合費	127,167,970	事務費	51,460,617
財産収入	4,797,727	維持管理費	11,214,951
他目的使用料	2,096,430	樋門管理費	25,531,965
補助金及び助成金	17,132,579	用排水路管理費	58,003,210
受託料	7,190,844	費	3,864,000
寄付金	20,000	負担金	17,644,400
雑収入	7,942,496	退職給与引当金繰出金	7,244,000
繰入金	30,671,000	諸費	8,080,773
繰越金	12,552,723	繰出金	8,830,095
		国営造成施設管理体制整備促進事業費	384,000
	209,571,769		192,258,011

2. 特別会計

収 入		支 出	
科目 (款)	決算額	科目 (款)	決算額
組合費	9,740,610	負担金及び分担金	121,516,992
補助金	93,170,353	土地改良事業費	13,200,000
借入金	136,512,242	償還金	99,382,544
雑収入	918,360	諸費	69,988
繰入金	8,830,095	繰出金	208,680
繰越金	208,680		
	249,380,340		234,378,204

3. 財産目録

資産の部		負債の部	
1. 流動資産	41,845,967	長期負債	1,335,482,809
預金及び現金	32,315,894	短期負債	540,748,608
未収賦課金	9,530,073	固定負債	244,850,757
2. 特定資産	786,760,365		
農地転用決済金積立金見返預金	473,082,871		
職員退職給与引当金積立金見返預金	67,665,737		
事前積立金見返預金	244,850,757		
出資金	1,161,000		
3. 基本財産 (備荒積立金)	135,080,742		
4. 固定資産	101,955,380		
	1,065,642,454		2,121,082,174

令和4年度 事業計画書

八代平野土地改良事業も組合員一同の協力により順調に進展致しました。令和4年度は、下記のとおり事業を計画しております。工事の順調な進展が図られるよう組合員の方々のご協力をお願い致します。

(1) 県営で行なう土地改良事業（予算要求）

地区名及び事業費及び事業量	令和3年度迄	令和4年度	令和5年度以降
県営昭和地区経営体育成基盤整備事業 事業費 4,732,000千円 事業量 用水路工 L = 20,417 m 排水路工 L = 12,345 m 道路工 L = 6,093 m 暗渠排水工 15.8 ha 排水機場 1 箇所	3,579,684千円 用水路工 L = 18,394 m 排水路工 L = 11,335 m 道路工 L = 808 m 暗渠排水工 15.8 ha 排水機場 1 箇所	242,800千円 用水路工 L = 2,023 m 排水路工 L = 1,010 m 道路工 L = 5,285 m	909,516千円
県営野崎地区経営体育成基盤整備事業 事業費 888,000千円 事業量 排水路工 L = 6,000 m 道路工 L = 1,300 m 暗渠排水工 12.5 ha 排水機場 1 箇所 客土工 36.3 ha	823,135千円 排水路工 L = 5,951 m 暗渠排水工 12.5 ha 排水機場 1 箇所 客土工 20.6 ha	63,200千円 客土工 15.3 ha	1,665千円 排水路工 L = 49 m 道路工 L = 1,300 m 客土工 0.4 ha
県営両出地区経営体育成基盤整備事業 事業費 1,338,000千円 事業量 用水路工 L = 13,725 m 排水路工 L = 9,160 m 道路工 L = 6,670 m 暗渠排水工 9.0 ha 客土工 24.9 ha	1,021,676千円 用水路工 L = 4,785 m 排水路工 L = 8,214 m 道路工 L = 1,883 m	81,500千円 用水路工 L = 1,250 m 排水路工 L = 800 m	234,824千円 用水路工 L = 7,690 m 排水路工 L = 146 m 道路工 L = 4,787 m 暗渠排水工 9.0 ha 客土工 24.9 ha
県営貝洲地区経営体育成基盤整備事業 事業費 492,584千円 事業量 区画整理工 22.2 ha 暗渠排水工 8.0 ha	487,584千円 測量設計 1 式 換地工 1 式 区画整理工 22.2 ha 暗渠排水工 8.0 ha	5,000千円 換地工 1 式	—
県営古閑浜地区水利施設等保全高度化事業 事業費 1,098,000千円 事業量 排水機場 1 箇所 排水路工 L = 1,328 m	1,045,100千円 排水機場 1 箇所 排水路工 - m 測量設計 1 式	52,900千円 排水機場 1 箇所 測量設計 1 式	排水機場 1 箇所 排水路工 L = 1,328 m
県営津口・芝口地区水利施設等保全高度化事業 事業費 3,288,220千円 事業量 排水機場 1 箇所 排水路工 L = 1,230 m	94,082千円 測量設計 1 式	55,000千円 排水機場 1 箇所 測量設計 1 式	3,139,138千円 排水機場 1 箇所 排水路工 L = 1,230 m

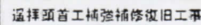
(2) 団体営土地改良事業

事業名	事業費	事業内容
農業水路等長寿命化・防災減災事業	50,000千円	用・排水路工 (ΣL = 1,170m)
水利施設等保全高度化事業	18,000千円	郡築大碓排水機場自動運用化 (一ヶ所)

(3) 非補助土地改良事業

事業名	事業費	事業内容
管内全域	10,000千円	用水路の目地補修、据直し等

(4) その他原材料にて補修可能な地区については予算の範囲内で原材料を支給して補修する。



八代平野北部土地改良区 管理課 電話番号 0965-34-5454

令和4年度 八代平野北部土地改良区配水計画

令和4年度の配水計画について、八代平野北部土地改良区利水調整規程に基づき次のとおり定めしました。

- ① 遙拝頭首工第二取水口における最大取水量及び取水期間
取水口の位置：八代市豊原上町3800番地2（球磨川右岸）

期 間	最大取水量
4月11日から5月5日まで	7.878m ³ /s
5月6日から5月31日まで	8.813m ³ /s
6月1日から9月30日まで	12.916m ³ /s
10月1日から10月20日まで	8.159m ³ /s
10月21日から12月10日まで	7.486m ³ /s
12月11日から4月10日まで	6.294m ³ /s

- ② 配水期間

上記取水期間のとおりに

- ③ その他

上記取水量は最大取水量で記載しており、河川の状況、気象等を勘案して取水することとなります。

国営八代平野土地改良事業お知らせとお願い

1. 農家負担の事前積立について

八代平野北部土地改良区では、これまで平成31年度、令和2年度、令和3年度と3年間（3回）の積立を行いました。現在、85%の方が積立を完了されております。

積立の受付期間を令和3年度までとしておりましたが、農地の売買や相続等、若しくは事前積立金をお忘れの方、ご存知ではなかった方を対象に令和4年度まで積立期間を延長いたします。積立を検討されている方、お忘れの方、農地の売買等で積立を確認されたい方は当区までお問い合わせください。

賦課金、積立金等をゆうちょ銀行でお支払いされる方へ

ゆうちょ銀行の送金料金改定についてのお知らせ

2022年1月17日（月）から、振込みサービスのご利用にあたって、現金でお支払いの場合には、料金が加算されます。

ゆうちょ銀行通常振込み（払込取扱票による払込み）など、各種払込みサービスを現金でお支払いの場合には、**料金（110円）が追加**でかかります。

※その他不明な点がございましたら担当課までお問い合わせ下さい。担当部署：賦課徴収係 深田、谷口

土地の売買などしていませんか 変更したら必ず改良区へ届け出ましょう

法務局・市・町を変更されても、改良区は変更されません。

- 農地を売買又は交換したとき。
- 農地の貸借したとき又は、解約したとき。
- 組合員が亡くなられ相続等により取得されたとき。
- 組合員の住所が変わったとき。
- 農業者年金の受給又は、老齢で後継者に経営移譲するとき。

※以上のようなとき、市や法務局等の公共機関で手続きを行っても、直接土地改良区に届出がなければ台帳等の修正は行われませんので、ご注意下さい。

- ★ 一般会計賦課金の賦課基準は、4月1日現在の土地原簿によって計算されます。
- ★ 事業特別会計賦課金の賦課基準は、9月1日現在の土地原簿によって計算されます。

ご注意

公共事業の転用にも、決済金がかかります。

★転用によって農地が減ることになると、残った農地が土地改良施設の維持管理等の負担を負うことになります。
そこで、組合員のみなさまの負担の公平を図るため、土地改良法第42条の規定により決済金を納めていただくことになります。

- 公共事業（道路、公園、河川、建物、新幹線等）の用地として、転用される農地について転用決済金の納付が義務づけられています。『土地改良法第42条第2項』
- 土地改良区地区内の農地を売買するとき（競売も含む）や組合員の資格を交替する場合にその土地に滞納賦課金があると、その納入義務は土地改良法の規定により、新しい資格者に継承されます。資格取得の際は必ず土地改良区で滞納賦課金について確認されるようお願いします。
- 農地転用申請と決済金の納付がない限り、土地改良区の土地台帳から、賦課面積を削除できませんのでそのまま賦課金がかかります。
- 用地買収説明会、価格交渉、契約調印の際など、事業主体（買収者）と十分話し合い、速やかに手続きされますようお願いいたします。

八代地域農協・ゆうちょ銀行 口座振替のご案内

自動口座振替にすると賦課金・使用料の納入が、安全・便利・確実に、納め忘れがなくなり、納入期限日に、指定口座から自動的に振替えられます。

申込み…ご希望の方は徴収係までご連絡ください。

賦課金は納期限までに納入 頂きますようご協力下さい。

賦課金を滞納すると、納期限までに納められた納入者との公平を保つため、滞納している方の財産（不動産、預貯金、給与など）の差押え等の滞納処分を行うことになります。

個人情報取り扱いについて

八代平野北部土地改良区では、法令等を遵守し、情報漏洩防止のための技術管理、人的管理措置を講じており、個人情報の保護に努めております。

閲覧には、本人確認等（代理の方は委任状）が必要となる場合がございますので、本人確認ができる書類（免許証等）をご持参下さいよう、ご協力をお願い致します。

※個人情報の取り扱いに関してご質問・苦情等ございましたら、当土地改良区までお問い合わせ下さい。

令和4年4月1日現在

関係市町名	受益面積	組合員数
八代市	4,572ha	5,020名
氷川町	23ha	49名
合計	4,595ha	5,069名

八代平野北部土地改良区広報

— No.31 —

発行／八代平野北部土地改良区
H P／<http://yatsushiro-heiya.jp>
編集／管理課